

全道大会に向けての抱負

(バスケットボール部・ソフトテニス部・吹奏楽局)

★高校バスケットボール全道新人大会への抱負

私たちバスケットボール部は2月7日から室蘭で行われる全道新人大会に出場します。地区大会では優勝しましたが、けが人も多く決して万全ではありませんでした。1月には札幌合宿で道内外の強豪校と試合を経験し、現在はファンダメンタルや技術面の強化に励んでいます。全道大会では、1人も欠けることなく全力で挑み、チームとして成長できる大会にしたいです。

また、一つでも多く勝ち進み、目標である全道ベスト4を目指して頑張ります。

バスケットボール部 キャプテン 佐藤 咲来さん



★高校ソフトテニス新人戦全道大会報告および

インドア全道新人大会への抱負

ソフトテニス部 部長 田岸 桃香さん

私たちソフトテニス部は、去年のインドア新人戦全道大会団体戦に出場し、あと一歩というところで負けてしまい、とても悔しい思いをしました。

今年は1年生が入って新体制の団体メンバーになり、雰囲気良く試合に臨めるか不安が大きいなか、地区大会の団体戦全てに勝ち優勝し、自分たちが自信を持つことができる結果を出すことができました。



そして1月に、今回のインドア新人戦団体全道大会に臨みました。初戦は3ペアとも勝ち、2回戦も最初の2ペアで勝ちきることができました。3回戦目の相手は第1シードのとわの森三愛高校で、私たちは1ゲームを取ることを目標に話していました。1ペアはファイナルまで、もう1つのペアは2ゲーム取ることができま

した。ここまで戦うことができると思っていなかったのが驚きが隠せなかったのと全道でも戦っていける自信にもなりました。

3月には釧路で、釧路で個人戦のインドア大会があるので自信をもって試合に臨み、ベスト32以上に入り、ハイジャパ予選にいけるように、さらに全員で高みを目指して、練習を頑張っていきたいと思います。

《函館地区管楽器個人コンテストについての感想と 全道大会に向けての抱負》

齊藤 千子さん

この度、第46回北海道管楽器個人コンテスト函館地区大会にて、クラリネット独奏で『ゴールド金賞』を受賞し、『函館地区代表』に推薦していただくことができました。本番では「クラリネットの魅力」を会場にいらっしゃる方々へ届ける演奏を心がけ、ボザ作曲『イタリア幻想曲』を演奏しました。私の苦手分野であるカデンツァだらけの曲ではありますが、テクニックだけでなく、奏者の世界観を伝えられる曲でもあります。絶対に手を抜かずに追求し続け、アンサンブルメンバーとともに2月16日（日）北海道大会に向かって全力で頑張ります。



《函館地区アンサンブルコンテストについての感想と 全道大会に向けての抱負》

蛸沢 凜音さん

私たちサクソ8重奏は1月12日(日)に開催された函館地区アンサンブルコンテストにおいてゴールド金賞、そして全道大会へ進める代表権をいただくことができました。この結果は私たちだけでは成し遂げられなかったものだと思います。

練習場所を貸していただけることも当たり前ではない

ですし、学校や局員の協力、そして先生方の応援があったからこそ、今回のような素晴らしい結果をいただくことができたのだと思います。本当にありがとうございました。また、今回の演奏では私たちはあまり納得がいかない部分もあるため、これから2月16日（日）北海道大会に向けてスパートをかけ、メンタル面でも演奏面でもしっかり自信を持って演奏できるよう全力で突き進んで行きたいと思います。まだまだ未熟な私たちですが、ぜひ応援よろしくお願ひします。



2025年1月31日（金）